



### 2月20日[Sun]

# 少年野球チームの倉庫を塗り替え



装した多久未来プロジェクトと、オール多久のみなさん

市民団体「多久未来プロジェクト」 が少年野球チーム「オール多久」の倉 庫を塗り替えました。各義務教育学校にあった3つの 少年野球チームが統合され、1月から南多久運動広場 で練習をしています。保護者会メンバーが東原庠舎西 渓校にあった用具倉庫を運動広場に移しましたが、塗 料のはがれやさびが目立っていました。

「子どもたちの役に立ちたい」と同プロジェクトの 小川三郎会長と中村学さんが、ボランティアで塗装を 実施。小川会長は「子どもたちが喜んでくれたら嬉し いです。今後も多久のためにできることをやっていき ます」と話されました。



### 2月20日[Sun]

# 秋永 真菜さんに多久市



パソコンやスマートフォンなどの安全で安心な使 い方を啓発する「第14回令和3年度ネットの安全・

安心けいはつコンクール」(主催:特定非営利活動法 人ITサポートさが)が開催され、東原庠舎東部校6 年の秋永真菜さんが多久市長賞を受賞されました。

◀第14回 令和 3 年度ネットの安全・安心けいはつコンクール【受賞作品】

▲多久市長賞を受賞した秋永さん 秋永さんが描いたポスタ

新型コロナウイルスの影響で、昨年に引き続き表 彰式はオンラインで実施。2月にアバンセ(佐賀市) で作品が展示されました。秋永さんは「たくさんの 人に見てもらい、SNSやネットの恐ろしさを知った うえで使い方を考えなおしてほしいという思いで、 描きました。受賞できて嬉しいです」と笑顔で話さ れました。

## 3月11日[Fri]

# 義務教育学校で卒業式



市内の義務教育学校で卒業証書授与式が行われ、 154人の卒業生が旅立ちを迎えました。東原庠舎中央 校では92人が卒業。下村昌弘校長は「世の中にある問 題に気付き、価値観の異なる他者と協働して正解より も最適解を見出せる人になってほしいです。9年間の 学校生活を誇りに前に進んでください」とあいさつさ れました。

卒業生代表の品川信之助さんは「コロナの影響で我 慢が必要なことも多くありましたが、状況が厳しいか らと諦めるのではなく、自分にできることで力を発揮 していきたいです」と決意を話されました。







